記者発表資料

平成２４年5月１１日
東 北 地 方 整 備 局

5月15日『洪水対応演習』を実施します

“地域の的確な判断・行動につながる情報を確実に伝えるために”

国土交通省東北地方整備局では、例年「５月の水防月間」に東北管内１２河川・２０ダム（管理・建設）を対象として「洪水対応演習」を実施しています。
本格的な出水期を前に洪水予報や水防警報、ダム放流情報等の防災情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、地域の防災活動の適切な判断・行動につながる情報を確実に伝え、洪水時の防災体制に万全を期するため毎年実施しているものです。

国で管理する河川・ダム等の事務所職員約６００名が参加するほか、県管理の河川やダム、発電用ダム等についても、県・市町村等関係機関と連携して実施します。

◆ 実施概要

日時：平成２４年5月１５日（火）９：００～１７：００
※ただし、当日、洪水や地震の発生等により、中止となる場合があります。

場所：東北地方整備局内（２階　災害対策室）

各事務所は事務所内

◆ 演習のポイント

① 洪水予報・水防警報指定河川における迅速かつ的確な発表訓練

② ホットライン（電話）による事務所長と市町村長との情報共有訓練

③ 整備局と事務所間の情報共有訓練

④ 河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練

⑤ＴＶ会議システムを活用した情報交換訓練(過去の模様は別紙-1参照)
１０：４５～１２：００、１３：１５～１５：１５頃を予定

※取材に来られる方は、事前に下記問い合わせ先へご連絡願います。

＜記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局
仙台市青葉区二日町９－１５（TEL：022-225-2171）
水災害予報企画官　岩崎（いわさき）　等（ひとし）（内線：3521）
洪水予測専門官　平葭（たいよし）　健作（けんさく）（内線：3522）

平成２４年度　洪水対応演習　記者発表資料

別紙－１

TV会議システム等を活用した情報交換訓練状況







東北地方整備局 災害対策室